

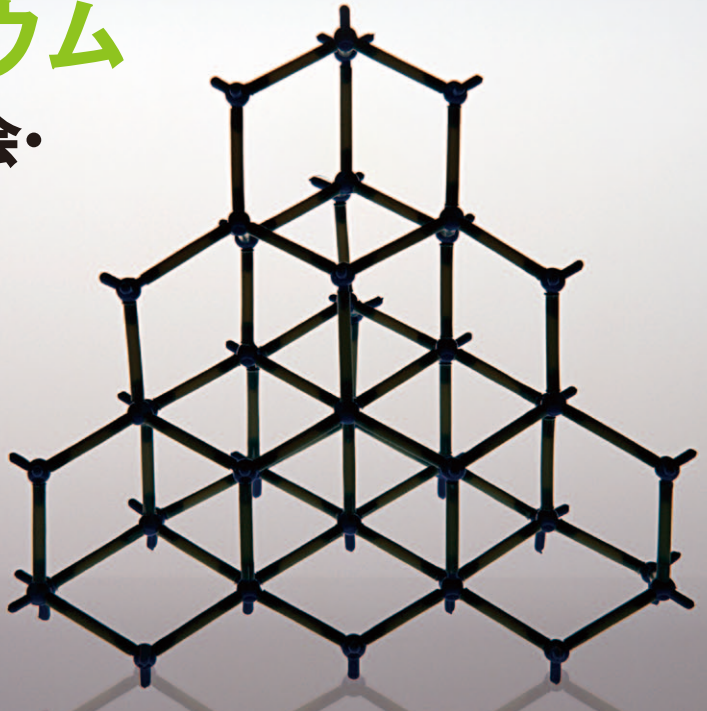
第60回

KAIT

応用物理学会春季学術講演会 特別企画シンポジウム

公益社団法人応用物理学会・
神奈川工科大学共催
(神奈川工科大学創立50周年記念事業)

E
The Japan Society of Applied Physics
KANAGAWA INSTITUTE OF TECHNOLOGY
EDUCATION
SYMPOSIUM



日時:平成25年3月27日(水) 13:30~17:00
(受付:12時45分~)

無料

場所:神奈川工科大学情報学部棟12階メディアホール

+ 中高校の理科・技術教育の改善への取り組みと課題 + (科学技術立国を支える人材養成)

「理科離れ」という言葉が出現してかなりの年月が経ちますが、最近になって、理科・技術教育に関係した多くの改善に向けた取り組みが実施されています。そこで、応用物理学会と神奈川工科大学の共催で特別企画シンポジウムとしてこの課題を取り上げ、中高校の先生方とともに今後の課題について考えていくこととしました。

プログラム

- 1 開催主旨** 森 武昭(神奈川工科大学副学長)
- 2 基調講演 中・高等学校の理数教育の最近の動向**
清原 洋一(文部科学省初等中等教育局教育課程教科調査官)
- 3 理科・技術科担当教員のための実験指導**
金井 徳兼(神奈川工科大学創造工学部教授)
高澤 崇(厚木市教育委員会教育研究所所長)
- 4 高等学校における理数科学教育の取り組みについて**
濱田啓太郎(神奈川県教育委員会高校教育指導課教育課程指導グループ グループリーダー)
神野 伸(神奈川総合産業高等学校 総括教諭)
- 5 科学啓発教育に対する学会の役割と応用物理学会リフレッシュ理科教室**
岡島 茂樹(中部大学教授)
- 6 今後の課題(パネルディスカッション)**
司会:金井 徳兼(神奈川工科大学創造工学部教授) パネリスト:講演者
- 7 まとめ** 塚林 功(応用物理学会教育分科会幹事長、日本工業大学教授)

参加対象
教育関係者・一般の方

お申込み方法

- 学校単位でお申し込みの場合
別紙FAX用紙(案内に同封)をご利用ください。
- 個人でお申し込みの場合
神奈川工科大学ホームページ、「教育関係の皆様」ページ内の案内パンナーにある申込みフォームをご利用ください。
- お申し込み期間
平成25年2月1日(金)~3月15日(金)
※定員になり次第締切とさせていただきます。

交通手段

- 最寄駅からバスの方
小田急線「本厚木駅」から応用物理学会春季学術講演会臨時バス(280円)をご利用ください。時刻表等は神奈川工科大学のホームページでご案内します。
- お車の方
駐車スペースをご用意しています。申し込みの際、お車ご利用の旨ご記載ください。

後援

文部科学省 神奈川県教育委員会 厚木市教育委員会 横浜市教育委員会 川崎市教育委員会 相模原市教育委員会
一般財団法人神奈川県私立中学高等学校協会 日本理化学協会 神奈川県高等学校教科研究会理科部会

